

つながる、ひろがる まる博ものがたり

鹿沼まるごと博物館の活動や、鹿沼の自然や歴史・文化にまつわるホットな話題を紹介します。



第4回 神に近づいた男・久保田謙之助

久保田謙之助は、明治2(1869)年、22歳という若さで、「久保田堀」と呼ばれる用水路の開削を指揮し、板荷村を救った鹿沼の偉人です。この肖像は、板荷にある日枝神社の社殿に掲げられているものです。なぜ神社に久保田の肖像があるのか由緒はつきりしませんが、板荷には久保田との絆を示す逸話が残っています。

久保田堀50周年記念の際、板荷村の人びとは、堀のおかげでできた米を持って、東京に住む久保田のもとを訪れました。そこで「久保田を神として祭った神社を建てたい」と提案しますが、断られてしまったと

いいます。日枝神社の肖像は、その代わりに板荷村の人びとが掲げたものなのかもしれません。

「神として祭り上げたい」と思われるほど、村の人々にとっては久保田堀の存在が大きかったことがうかがえる逸話です。

12月からは、この久保田謙之助の市内各地での活躍や、二宮尊徳らの復興事業について触れる企画展が開催されます。ぜひ、久保田堀誕生の裏側を体感してください。


文化課 主事 川上白葉子

まるごと博物館からのお知らせ
文化課文化財係 ☎(62)1172

●第5回企画展
二宮尊徳と久保田謙之助
―最後の仕法が拓いた未来―
とき 12月1日(日)～22日(日)
午前9時～午後5時
(月曜休館)

ところ 文化活動交流館
ギャラリー

入場料 無料
※関連イベントは
15ページをご覧ください。



わたしたちは「放送」・「通信」サービスを通して、地域の皆様とのふれあいを大切にします。



かめまチャンネル
光インターネット
多チャンネル放送
固定電話
携帯電話

鹿沼ケーブルテレビ U R ▶ <http://www.bc9.ne.jp>
E-mail ▶ bc9@bc9.ne.jp TEL.63-0005

財源確保のために広告を掲載しています。

再生紙を使用しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。